DAINICHI

正しく使って上手に節約

ブルーヒーター

FM-182F

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

- お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
- 取扱説明書はご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、保証書と共に大切に保管してください。

［強制通気形開放式石油ストーブ］

目　次

安全のために必ずお守りください

この取扱説明書にある項目は、危険の程度によって次の3段階に区分しています。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中のマークは、次の意味を表します。
（マークの中や周辺に具体的な内容が書かれています。）

	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

⚠危険(DANGER)

ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。
火災の原因になります。

ガソリン厳禁

⚠警告(WARNING)

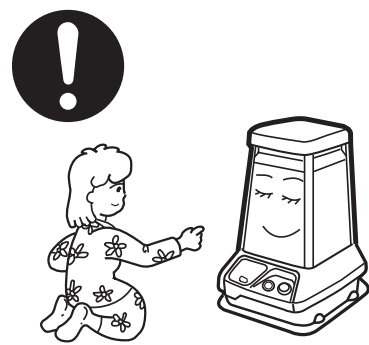
スプレー缶厳禁

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを温風のあたるところに放置しないでください。
熱で缶の圧力が上がり、爆発し、危険です。

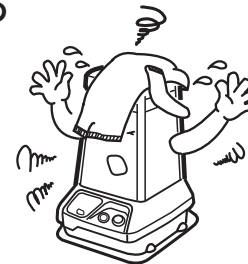
可燃性ガス使用厳禁

ストーブを使用している部屋で、可燃性ガスが発生するもの(ベンジン、シンナー)、スプレー、化学薬品などを使用しないでください。
火災や故障の原因になります。

寝るとき消火

寝るときや外出するときは、必ず消火してください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。

⚠警告(WARNING)

温風吹出口をふさがない

衣類、紙などで温風吹出口や燃焼空気取入口をふさがないでください。
異常燃焼や火災の原因になります。

換気必要

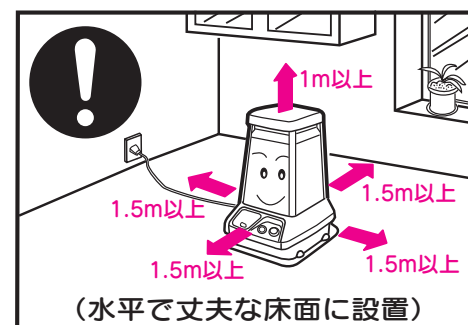
換気せずに使用しつづけないでください。
酸素が不足すると不完全燃焼し、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。
窓の凍結、地下室など換気が十分に行えない場所では、使用しないでください。

⚠注意(CAUTION)

1 設置

可燃物との距離を離す

図に示すストーブの周囲には可燃物や障害物を置かないでください。
火災の原因になります。

（水平で丈夫な床面に設置）

カーテン、可燃物近接禁止

カーテンや燃えやすいもののそばなどでは使用しないでください。
火災が発生するおそれがあります。

人があたたまる目的以外使用禁止

衣類の乾燥や、動・植物の育成・栽培、人のいない場所では使用しないでください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。

次の場所では使用しない

火災や予想しない事故の原因になります。

- ○カーテンなど可燃物のそば
- ○振動の激しい場所
- ○水平でない場所、不安定な場所
- ○不安定な物をのせた棚などの下
- ○風のあたる場所、部屋の出入口、屋外
- ○人のいない場所（温室、飼育室など）
- ○可燃性ガスの発生する場所またはたまる場所

↓ 火災の原因になります。

- ○窓の凍結などのため、換気が十分に行えない場所
- ○換気設備のない場所
- ○暖炉や押し入れなど、ストーブが囲われる場所
- ○ほこり、湿気、金属粉の多い場所
- ○標高1,000m以上の高地

↓ 不完全燃焼の原因になります。

- ○直射日光のあたる場所
- ○理・美容院、クリーニング店、はんだ付け作業所、メッキ・塗装工場などスプレーや化学薬品を使う場所

↓ 故障や予想しない事故が発生する原因になります。

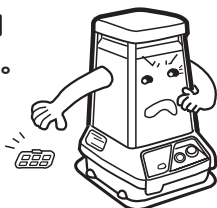
ご使用前 安全のために必ずお守りください

安全のために必ずお守りください

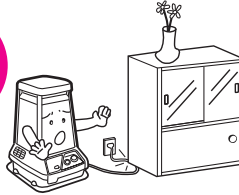
⚠ 注意(CAUTION)

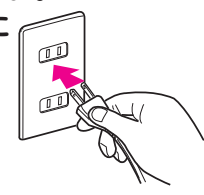
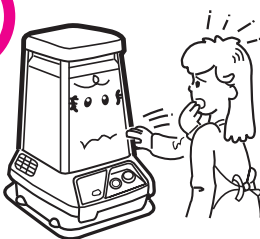
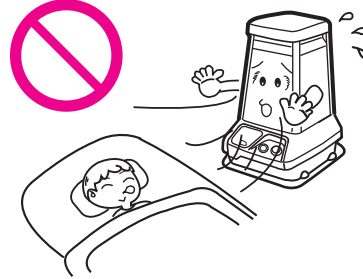
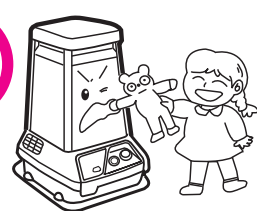
2 使用時

移動に注意
ストーブを移動するときは、火を消して、傾けないように静かに運んでください。
灯油がこぼれると火災の原因になります。

エアフィルターは必ず使用
エアフィルターを取り外した状態では使用しないでください。
内部にほこりがたまり、異常燃焼の原因になります。

異常時使用禁止
におい、すすの発生、炎の色など異常を感じたときは使用しないでください。
異常燃焼のおそれがあります。

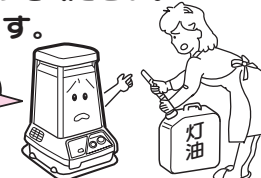
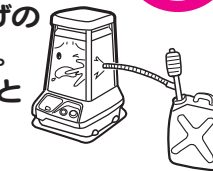
シリコーン配合製品を使用しない
ストーブを使用している部屋や隣接する部屋ではシリコーン配合製品(ムース・クリーム・液体スプレーなどの枝毛用ヘアートリートメント類、つや出し剤や、防水スプレーなど)を使用しないでください。
異常燃焼のおそれや着火ミス、途中消火、換気ランプ点滅などの原因になります。

電源コードを傷めない
電源コードに無理なカを加えたり、重い物をのせたりしないでください。また、ガードなどの高温部に近づけたり、束ねたまま使用しないでください。電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。
火災や感電の原因になります。

電源プラグは確実に差し込む
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込み、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
火災の原因になります。
ぬれた手での抜き差しはしないでください。
感電の原因になります。

小さいお子さまに特にご注意いただきたいこと

高温部接触禁止
燃焼中や消火直後は、ガードなどの高温部に手などふれないでください。
やけどのおそれがあります。

温風に直接あたらない
温風に直接長時間あたらないでください。
低温やけどや脱水症状になるおそれがあります。

本体内に指や異物を入れない
ガードや放熱筒など本体の中に指や可燃物・針金などの異物を入れないでください。
けがややけどを負ったり、火災・感電のおそれがあります。

⚠ 注意(CAUTION)

3 給油時

油量計の「満」を超えての給油厳禁
油量計の「満」を超える給油はしないでください。
誤って灯油があふれ、ストーブ本体内に多量にこぼれたときは、使用しないでください。
火災の原因になります。

給油時消火
給油は必ず消火し、本体が冷えてから行ってください。給油ロフタは確実に閉め、こぼれた灯油は完全に拭き取ってください。
火災のおそれがあります。

バーナ部に灯油をかけないで
給油時、バーナ部に灯油をかけないように注意してください。
誤ってかけてしまったときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのまま使用しつづけると火災の原因になります。

居室内給油禁止
給油は必ず火の気のないところで行ってください。
火災のおそれがあります。

変質灯油禁止
変質灯油(持ち越した灯油など)、不純灯油(汚れた灯油、水の混じっている灯油など)を使用しないでください。
異常燃焼のおそれがあります。

4 点検・手入れ・保管・廃棄

ほこりの除去
エアフィルターは、週1回以上必ず掃除してください。
ごみ、ほこりなどが付着すると異常燃焼のおそれがあります。

分解修理・改造の禁止
故障、破損したら、使用しないでください。不完全な修理や改造は危険です。

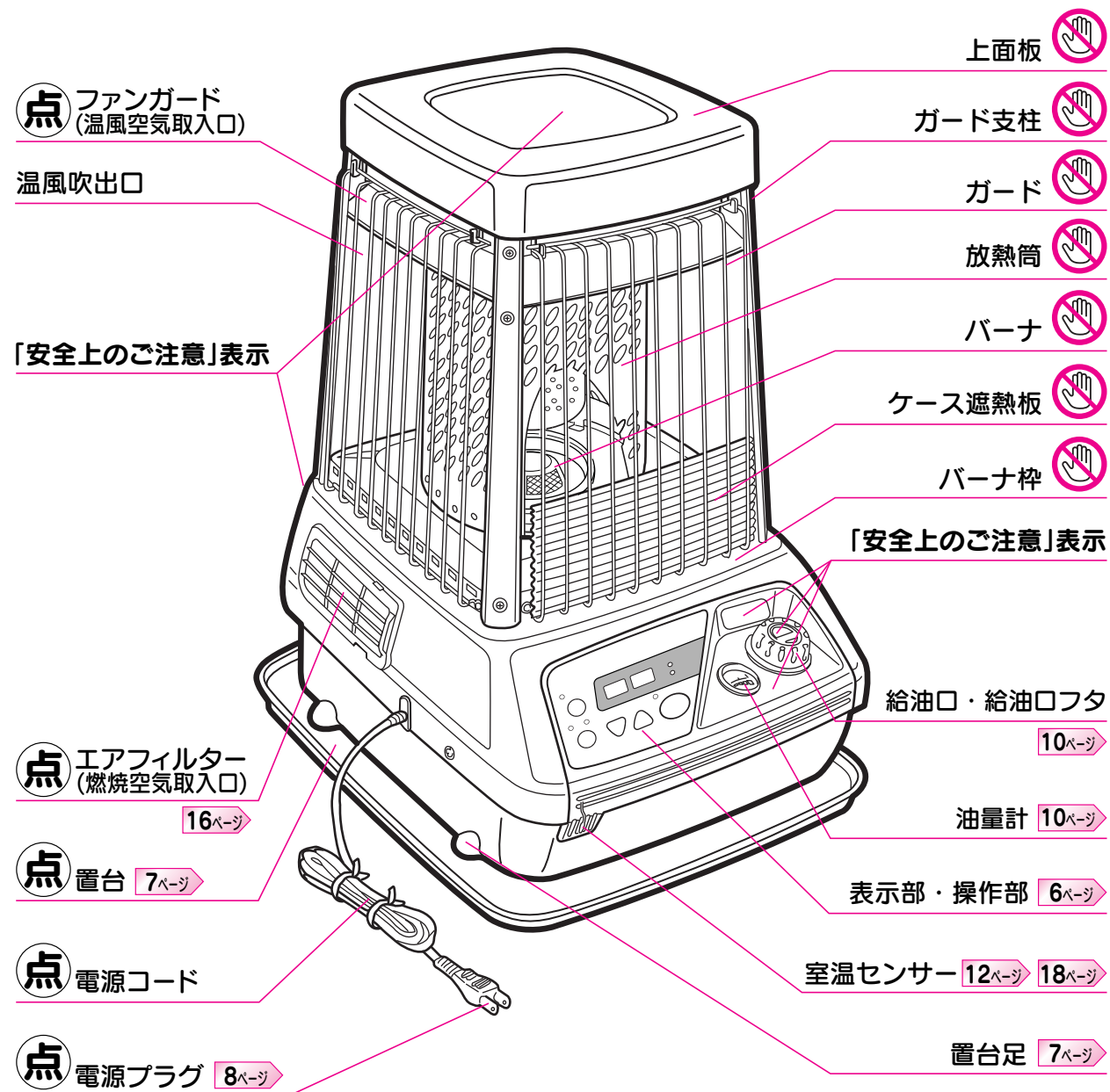
保管時にしていただくこと
長期間使用しないときや、保管するときは、必ず灯油を抜き、傾けたり、横倒しの状態で保管しないでください。
火災のおそれがあります。

長期間使用しないときは電源プラグを抜く
長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
火災や予想しない事故の原因になります。

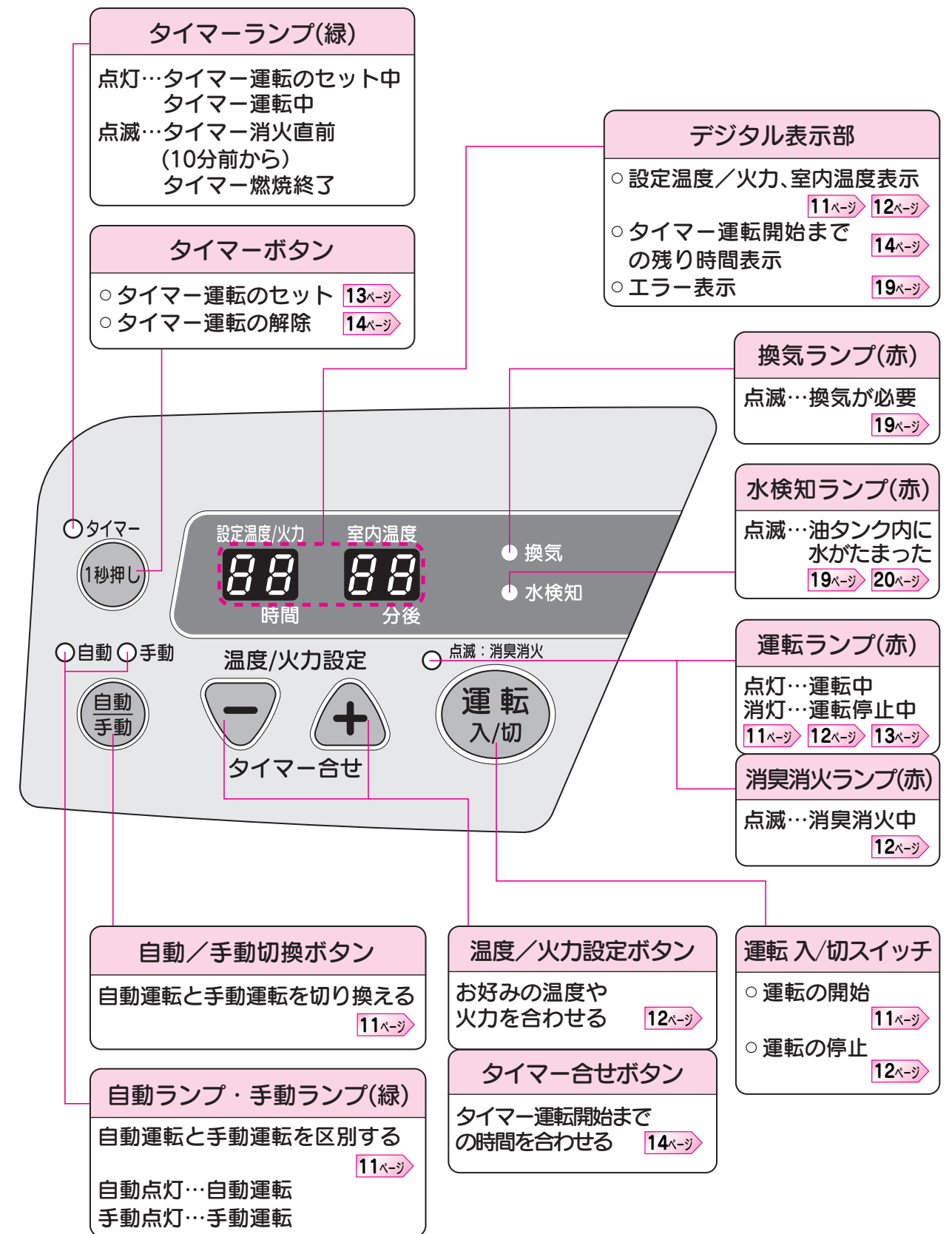
電源プラグのお手入れをする
ときどきは電源プラグを抜き、ほこりや金属物を除去してください。
湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

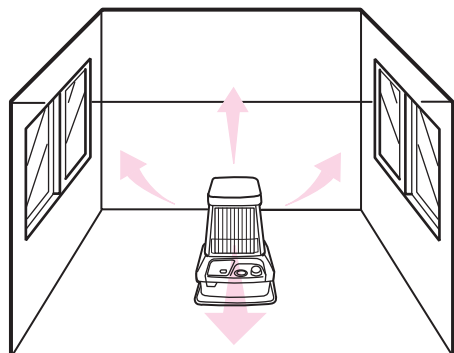
廃棄するとき
ストーブを廃棄するときは、必ず油タンク内の灯油を抜き取ってください。 17ページ
灯油が入ったまま廃棄すると、リサイクルの際、思わぬ事故になるおそれがあります。

各部のなまえ

外観図

運転中高温になる部分（ご注意ください）

点 点検・手入れが必要な部分

表示部・操作部

使用する場所

効果的に使用するために

○温風は全方向に吹き出しますので、周囲に温風の循環を妨げるような障害物を置かないようにしてください。
○部屋の中央で使用すると、空気の循環が良くなり、効果的です。

排気筒の取り付け

○開放店舗等以外でご使用になる場合は、煙突（別売りの排気筒取付セット必要）を取り付けるか、排気フードのある場所でご使用ください。

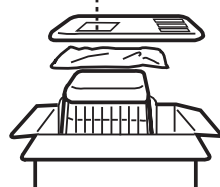
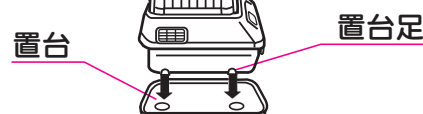
排気筒取付セット 3,675円
（本体価格 3,500円）
※煙突は含まれていません

お守りください

○**排気筒取付セットのご購入・取り付けについてはお買い上げの販売店などにご相談ください。指定外のものを使ったり、誤った取り付けをすると燃焼不良や火災の原因になります。**

使用前の準備

ストーブのセット

1 梱包材等を取りのぞき、ストーブを取り出す

2 置台を取り出し、置台足の位置に合わせ、ストーブを置く

お守りください

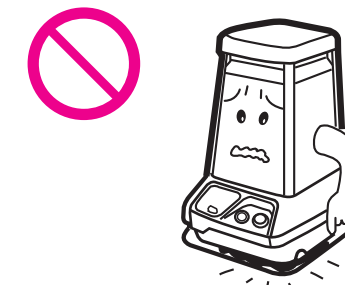
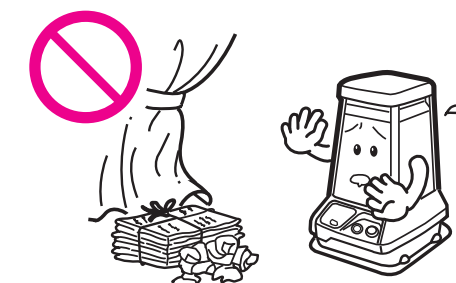
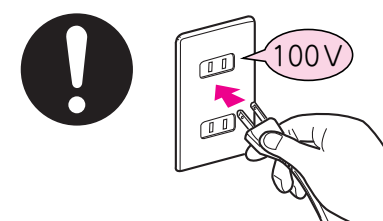
○**梱包材は保管時に必要となりますので、大切に保管してください。**

使用前の準備

運転開始前の準備と確認

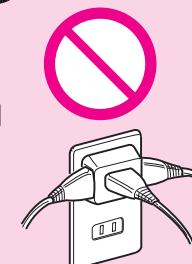
1 水平な場所に設置する

ストーブが傾いた状態では使用しないでください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。

2 タンクの周囲に油漏れがないか、置台に油のたまりがないか、よく確認する

3 ストーブの周辺に障害物や可燃物がないか確認する

4 電源プラグをコンセント（100V）に差し込む

お守りください

○**200V電源には絶対に差し込まないでください。火災、感電、故障の原因になります。**
○**タコ足配線はしないでください。火災の原因になります。**

ご使用前 使用前の準備

使用前の準備

燃　料

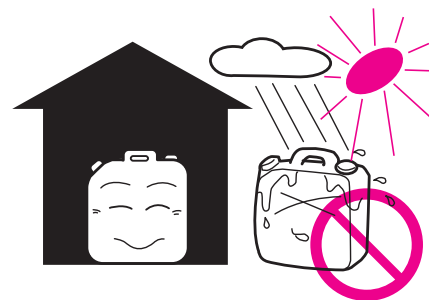
燃料は必ず灯油(ＪＩＳ１号灯油)を使用してください。
ガソリン、変質灯油、不純灯油（汚れた灯油、水の混入した灯油など）は、絶対に使用しないでください。
異常燃焼や故障の原因になります。

灯油とガソリンの見分け方

指先につけて、息を吹きかけてください。
（火の気のないところで）

灯油の場合	ガソリンの場合
○ 濡れたまま	× すぐ乾く

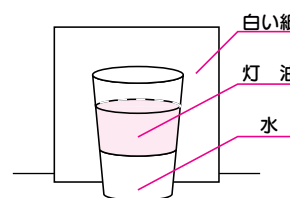
■正しい灯油の保管方法

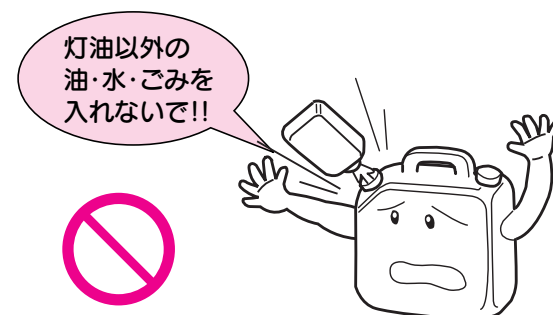
○火気、雨水、ごみ、高温、直射日光を避けた場所に保管する。
○容器のフタをしっかり閉める。
○容器は必ず灯油専用のものを使用する。
（乳白色の容器で保管した灯油は変質しやすくなります。）

変質灯油・不純灯油とは

■変質灯油

○昨シーズンより持ち越したもの。
○高温の場所で長期間保管したもの。
○日光のあたる場所で長期間保管したもの。
○乳白色のポリ容器で保管していたもの。
○容器のフタが開けてあったもの。

変質灯油の見分け方

水より少しでも色がついていたり、すっぱいにおいのするものは変質灯油です。

■不純灯油

○灯油以外の油（ガソリン、シンナー、天ぷら油、機械油、重油、軽油、灯油添加剤など）がほんの少しでも混入したもの。
○水やごみがわずかでも混入したもの。
○灯油水抜剤や助燃剤を添加したもの。

変質灯油や不純灯油を使用したときの症状

○においが強くなる。
○黄色い炎が混じる。11ページ
○火力が上がらない。
○消火しにくい。
○着火しにくい。

万一変質灯油や不純灯油を使用したときの処置方法

○灯油を抜き、きれいな灯油でタンクを洗ってからご使用ください。17ページ
○着火・消火を5回程度繰り返してください。
（少しにおいがしますので、換気を十分に行ってください。）
○それでも直らないときは修理が必要となります。お買い上げの販売店にご相談ください。21ページ

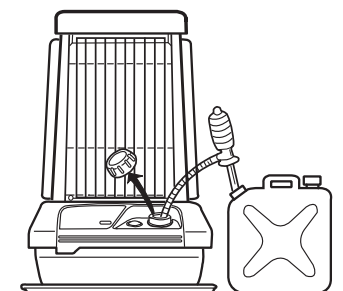
メモ

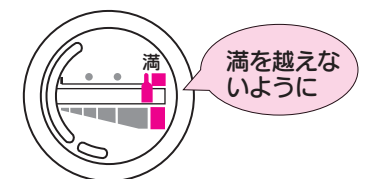
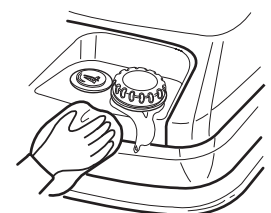
○変質灯油、不純灯油が原因で修理を依頼されたときは、保証期間中でも保証の対象外となります。

給油のしかた

1 給油口フタを外し、市販の給油ポンプを給油口に奥まで差し込む

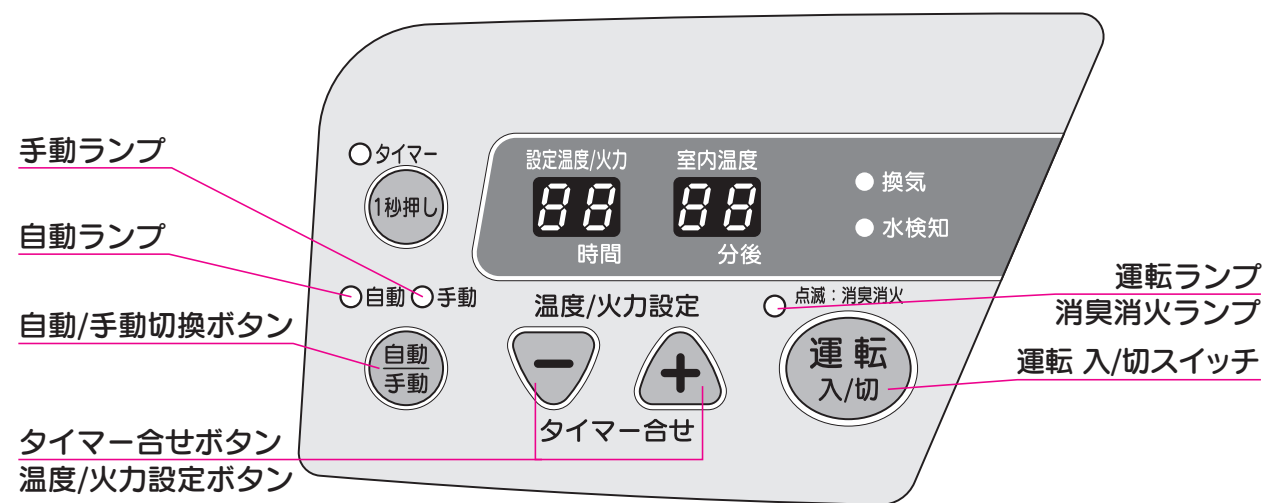
お守りください

○油フィルターは必ず使用してください。使用しないとタンク内に不純物が混入し、故障の原因になります。

2 油量計の「満」を超えないようゆっくりと給油する

満
満を越えないように

3 必ず給油口フタを確実に閉める
給油口のまわりにこぼれた灯油はよく拭き取る

メモ

○**別売りのオイルパスを用意しています。**オイルパスをご使用されますと給油タンクから直接灯油を供給できます。オイルパスのご購入・取り付けについてはお買い上げの販売店などにご相談ください。

運転開始・自動運転と手動運転

手動ランプ
自動ランプ
自動/手動切換ボタン
タイマー合せボタン
温度/火力設定ボタン
運転ランプ
消臭消火ランプ
運転 入/切スイッチ

運転開始

1 **運転 入/切スイッチを押す**

運転停止中に

を押す

○**運転ランプ**が点灯します。
○**設定温度と室内温度**が表示します。
（室内温度は１℃から表示し、０℃以下のときは Lo を表示します。）

約80秒後に着火します。

自動/手動運転

自動運転と手動運転の２通りがあります。
自動/手動切換ボタンを押すことによってお好きな使い方をお選びいただけます。

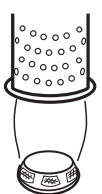
を押す

●自動運転
ご希望の温度になるよう、ストーブが火力を自動的に選んで運転。（**自動ランプ点灯**）

●手動運転
常に設定した火力で運転。（**手動ランプ点灯**）

メモ
○初めてご使用のときや、電源プラグを抜いた場合は、自動運転になります。

※炎の状態を確認する……ときどき燃焼状態を確認してください。

○正常燃焼

○青い炎で燃焼するときどきチラチラと赤い炎がでることがありますが、異常ではありません。（空気中のほこりが燃えるためです。）

×異常燃焼

○青い炎の中に常に黄色い炎が現れる。

処置を行ってください。 20ページ

室温の調節・運転停止

室温の調節

●自動運転

1 **温度/火力設定ボタンを押し、お好みの温度に調節する**

温度は12～30℃の範囲と、Lo（常に小火力）、Hi（常に大火力）に設定できます。

運転中に

を押す

●手動運転

1 **温度/火力設定ボタンを押し、お好みの火力に調節する**

火力は１～10の10段階で設定できます。
数が大きいほど火力は大きくなります。

運転中に

を押す

メモ
○温度/火力設定ボタンは、押しつづけると早送りができます。
○狭い部屋や断熱のよい部屋でご使用のとき、あるいは秋口や春先など外気温が比較的高いときに室温が設定温度より上がることがあります。あついと感じたときは運転を停止してください。
○室内温度表示は室温平均温度のめやすです。設置方法などにより温風の循環が影響し必ずしも寒暖計の温度と一致しないことがあります。

運転停止

1 **運転 入/切スイッチを押す** （表示部が消灯）

運転中に

を押す

○約５秒間、**消臭消火ランプ（赤）**が点滅します。

約５秒後に消火します。

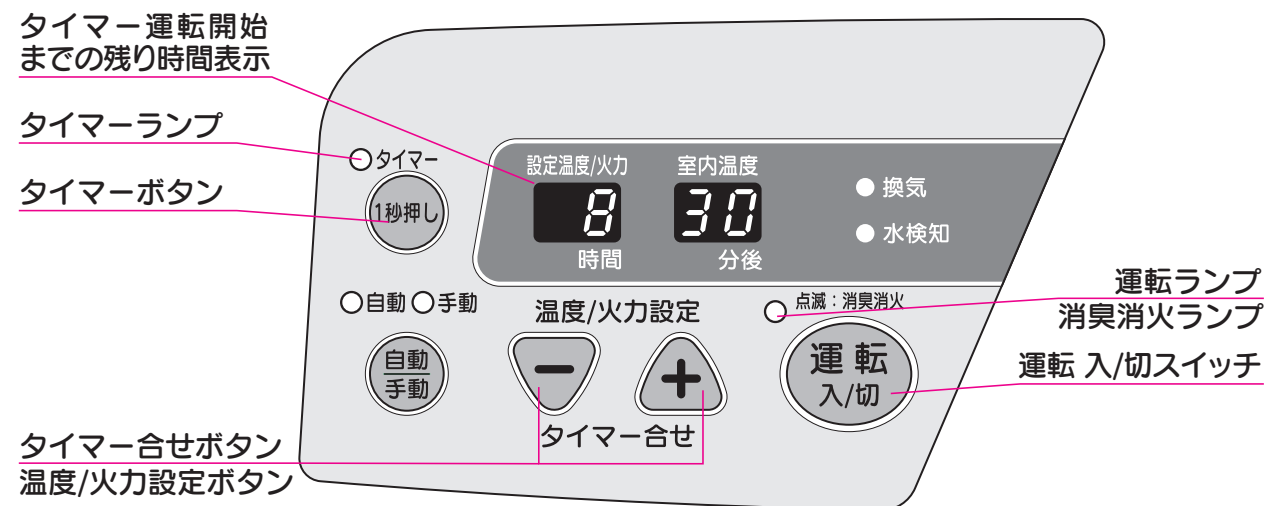
必ず火が消えたことを確認してください。

消臭機能

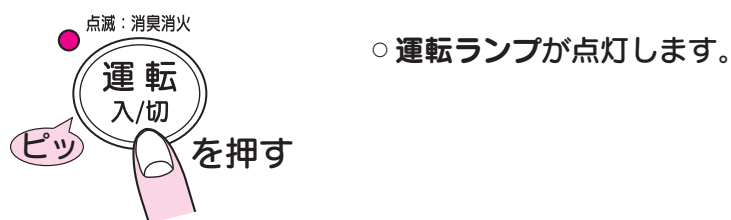
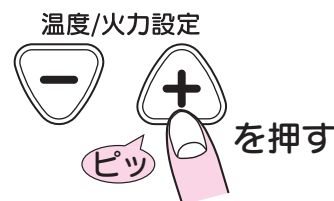
○消火時に発生するにおいの原因となる未燃ガスの発生を抑える機能です。
運転 入/切スイッチを押すと、約5秒間、未燃ガスを燃焼させてから消火します。このとき**消臭消火ランプ（赤）**が点滅し、消臭機能が動作していることをお知らせします。
○**運転 入/切スイッチ**を押してから、約５秒後に「**カタン**」という電磁弁が閉じる音がしますが、異常ではありません。
また、異常停止や短時間での運転では消臭機能は動作しません。

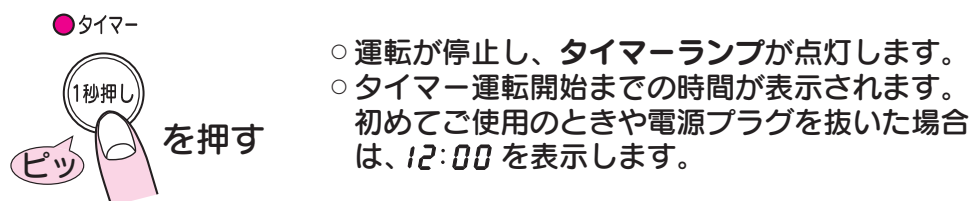
お守りください

○**消火は必ず運転 入/切スイッチで行い、運転停止後3分間は電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜いて消火したり、消火後すぐに電源プラグを抜くと故障の原因になります。**

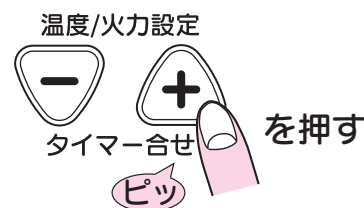
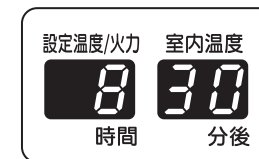
使用方法 タイマー運転の使い方

タイマー運転をセットする

1 運転 入/切スイッチを押す（運転中は押す必要ありません）

○**運転ランプ**が点灯します。

2 温度/火力設定ボタンで設定温度・火力を合わせる

3 タイマーボタンを押す（ピッとなるまで約１秒押しつづける）

○運転が停止し、**タイマーランプ**が点灯します。
○タイマー運転開始までの時間が表示されます。
初めてご使用のときや電源プラグを抜いた場合は、12:00 を表示します。

メモ

○タイマーセットをしてから**運転 入/切スイッチ**または、**タイマーボタン**を押すと、タイマー運転が解除されますので、ご注意ください。

4 タイマー合せボタンを押し、時間を合わせる

○**タイマー合せボタン**を押しつづけると早送りができます。

●何時間後に運転開始させたいかを計算し、時間を合わせる。
時間は最大24時間後まで10分単位で合わせられます。
●設定した時間はマイコンに記憶されますので、次回セット時に便利です。

《例》
現在時刻…………………………午後10時
タイマー運転を開始させたい時刻
…………………………午前６時30分

タイマー運転を開始するまでの時間
……………８時間30分後に合わせる

5 設定した時間になると運転開始

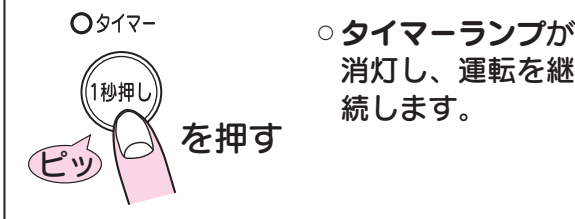
●安全のため、タイマー運転開始後約１時間で自動消火します。
●消火直前、５分前、10分前に電子音でお知らせします。

タイマー運転を解除する

タイマー運転待機中

○**タイマーランプ**が消灯します。

タイマー運転中

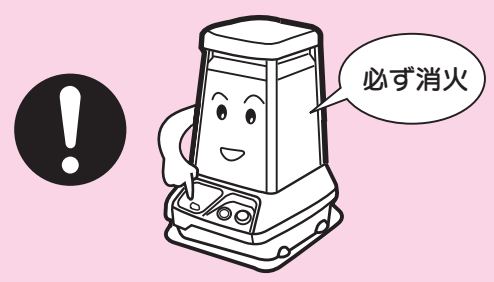
○**タイマーランプ**が消灯し、運転を継続します。

○電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときや、地震があったときは、もう１度 **1** からセットし直してください。

点検・その他 日常の点検・手入れのしかた

定期的に次の点検・手入れを行ってください。

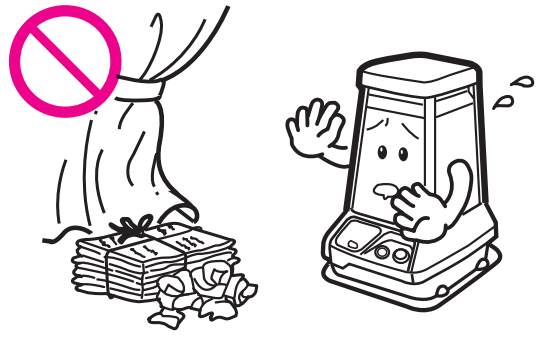
点検・手入れを行うときは、次のことを必ず守ってください。

運転を停止する

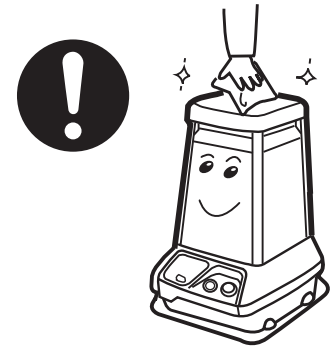
○点検・手入れを行うときは、必ず運転を停止させ、本体が冷えてから電源プラグを抜き、点検・手入れを行ってください。火災ややけどのおそれがあります。

本体の汚れを拭き取るとき、シンナー・アルコール類は使用しない

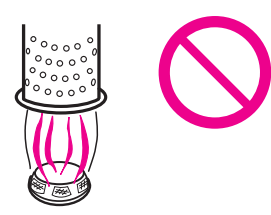
○特に汚れのひどい部分は、うすめた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。本体をベンジン・シンナーなどで拭かないでください。
火災のおそれがあります。

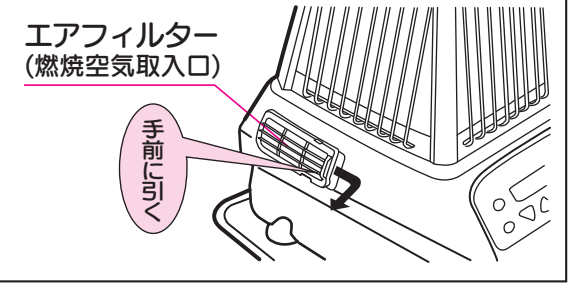
ご使用のたびに

本体の周辺に可燃物はないか

油漏れ、油のたまり、油のにじみはないか

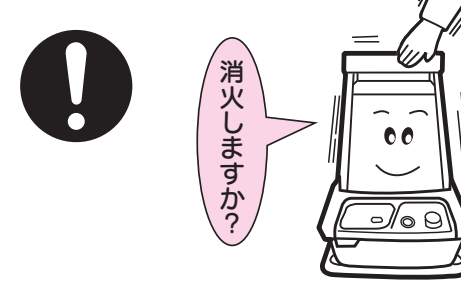
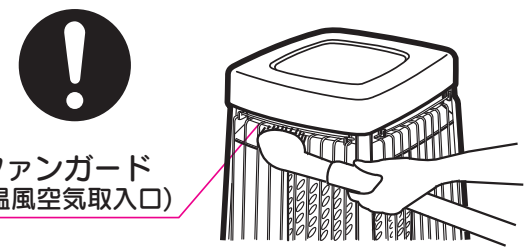
異常があるときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

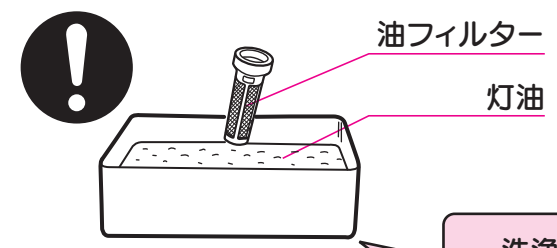
本体のごみやほこりを拭き取る

異常燃焼をおこしていないか

異常があった場合は20ページの処置方法に従ってください。

週に１回以上は

エアフィルターのほこりを取る

１ヶ月に１回以上は

対震自動消火装置の点検

燃焼中にストーブをゆすると消火するか確認してください。消火しない場合は修理が必要ですので、お買い上げの販売店にご相談ください。21ページ

ファンガードのほこりを取る

油フィルターがごみで目づまりしていないか

きれいな灯油ですすぎ洗いして、ごみ等を取りのぞいてください。

洗浄後の灯油の処分は、灯油をお買い求めになった販売店にご相談ください。
洗浄後の灯油を使用すると故障の原因となります。

点検・その他

保管のしかた（長期間使用しない場合）

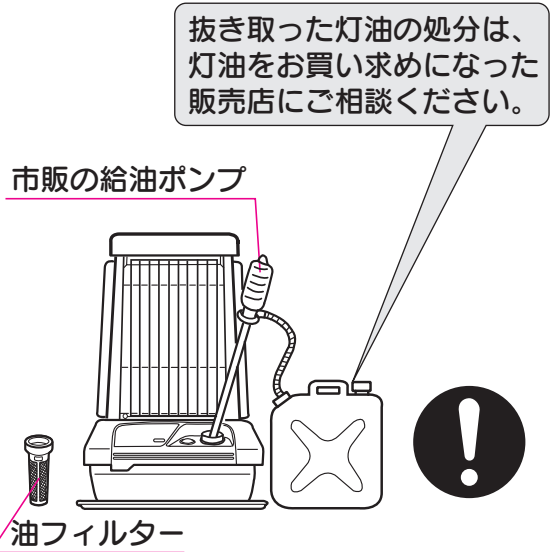
次の手順に従ってストーブを保管してください。

1 コンセントを抜き、電源コードを束ねる

2 タンク内の灯油をすべて抜く

油フィルターを取りのぞき、市販の給油ポンプなどで、タンク内の灯油をすべて抜き取ってください。

○抜き取りが悪い

給油ポンプの先をカットし、抜き取りやすいようにしてください。

メモ

○**別売のスポイトを用意しています。**スポイトをご使用されますと、市販の給油ポンプで抜けきらなかった灯油が抜き取りやすくなります。
スポイトの購入をご希望される場合はお買い上げの販売店にご注文ください。

スポイト
420円
（本体価格 400円）

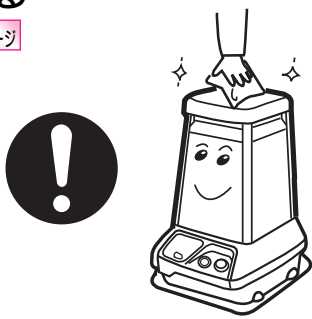
3 油フィルターとエアフィルターの掃除をする

16ページ

4 ストーブ本体の汚れを拭き取る

15ページ

5 ストーブを箱に入れる

ストーブは、湿気の少ない場所に保管してください。

お守りください

- ○**ストーブを傾けたり、横倒しにしないでください。**
  油漏れなどにより、火災のおそれがあります。
- ○**タンク内の灯油は完全に抜き取ってください。**
  灯油が残っていると変質し、故障の原因になります。
- ○**灯油は翌シーズンに持ち越さず、使いきるようにしてください。**
- ○**電源プラグをコンセントに差し込んだまま保管しないでください。何らかの原因で運転スイッチが入ってしまうと火災のおそれがあります。**

保管のしかた

点検・その他

故障・異常の見分け方と処置方法

修理を依頼する前に

次の症状は故障ではありません。修理を依頼される前に１度ご確認ください。

○ 着火時

症状	原因
すぐ着火しない	○予熱時間が約80秒必要です。 ○給油直後は灯油が送油経路に回るまで時間がかかります。２、３回着火動作を繰り返してください。
初めて使用するときや灯油がなくなり、再び着火するとき白煙が出る	灯油の気化ガスがバーナに充分回らないと、このような症状が出ることがありますが、異常ではありません。
着火時、「カタン」と音がする	着火時の動作音です。 異常ではありません。

○ 燃焼時・消火時

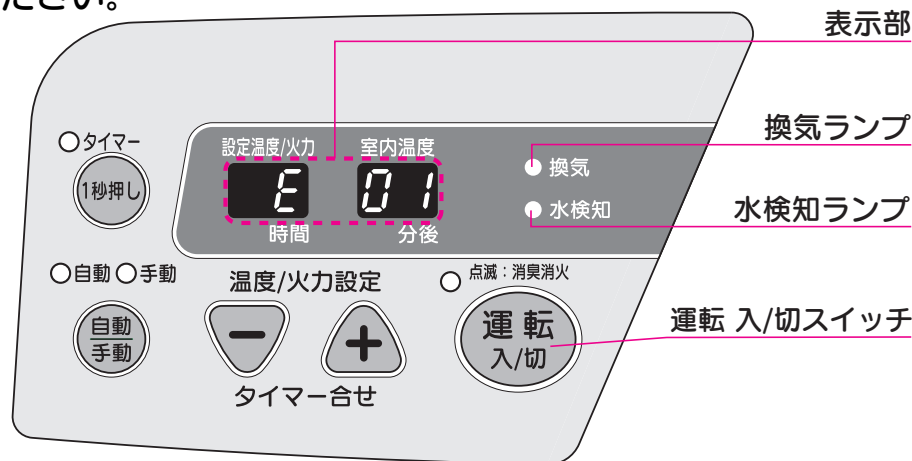
症状	原因
初めて使用するとき煙やにおいが出る	防錆油や耐熱塗料が焼けるためです。しばらくの間、部屋の換気をしながらご使用ください。 １時間ほどでおさまります。
炎の色がピンク、またはオレンジ色になる	超音波式の加湿器を使用すると起こります。水に含まれるカルシウム分による反応です。
炎の色がときどきチラチラと赤くなる	空気中のほこりが燃えるためです。
室温を高めに設定しても室温が上がらない	部屋が広すぎる場合に起こります。
室温を低めに設定しても室温が下がらない	狭い部屋や断熱のよい部屋でご使用のとき、あるいは外気温が比較的高いときに室温が設定温度より上がることがあります。そのときは運転を停止してください。
室内温度表示が部屋の寒暖計と一致しない	室温の表示は、室内平均温度のめやすです。設置方法などにより温風の循環が影響し必ずしも寒暖計の温度とは一致しないことがあります。
運転中または消火直後に「ポコ」、「パキッ」などの音がする	金属が熱により膨張・収縮するためです。 異常ではありません。
運転停止後、約５秒後に「カタン」と音がする	消火時の動作音です。 異常ではありません。

故障・異常の見分け方と処置方法

点検・その他

故障・異常の見分け方と処置方法

異常の原因と処置のしかた

何らかの異常で表のようなエラー表示や症状が現われたときは、適切な処置を行ってください。

表示部(エラー表示)	原　因（安全装置）	処　置　方　法
全消灯	一時停電した、または電源プラグが抜けかかっているため、自動消火した**（停電安全装置が作動）**	電源プラグを確実にコンセントに差し込み、**運転 入/切スイッチ**を押し直す。
E 01	地震（約震度5以上）や強い振動、衝撃を受けたため、自動消火した**（対震自動消火装置が作動）**	周囲の可燃物、機器の損傷、油のあふれなど異常がないことを確認した後、**運転 入/切スイッチ**を押し直す。
E 02 E 03	○灯油がなくなった ○着火ミスしたり、タンク内に水やごみがたまったため、自動消火した **（燃焼制御装置が作動）** **（点火安全装置が作動）**	<灯油がないとき> タンク内に灯油を給油する。（10ページ） <灯油があるとき> タンク内の水やごみを取りのぞき、**運転 入/切スイッチ**を押し直す。（20ページ）
E 07	室温が異常に高温（40℃以上）になったため、自動消火した **（室温異常高温防止装置が作動）**	設置方法を確かめ、**運転 入/切スイッチ**を押し直す。
E 09	ストーブの上部が過熱した **（過熱防止装置が作動）**	使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
E 13 換気（点滅）	密閉した部屋で使用した場合、不完全燃焼（部屋の空気の異常状態）を防止するため、自動消火した **（不完全燃焼防止装置が作動）**	部屋の空気を入れ替えてから**運転 入/切スイッチ**を押し直す。 （使用中は必ず1時間に1～2回換気する）
水検知（点滅）	タンク内に水がたまった **（水検知装置が作動）**	タンク内の水を取りのぞき**運転 入/切スイッチ**を押し直す。（20ページ）
運転ランプ点滅 Err 表示	**運転 入/切スイッチ**が押しつづけられたため、自動消火した	表示・操作部周辺の障害物を取りのぞき、コンセントを入れ直してから**運転 入/切スイッチ**を押し直す。
F 00～F 11	修理・点検が必要な故障です	表示内容を控えた後、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。（21ページ）

症　状	原　　因	処　置　方　法
火力が上がらない	タンク内に水がたまっている	タンク内の水を取りのぞく。（下記メモ参照）
	変質灯油・不純灯油を使用した	○灯油を抜き、きれいな灯油でタンクを洗う。 ○着火・消火を５回程繰り返す。 （少しにおいがしますので、換気を十分に行ってください。）（10ページ）（下記メモ参照）
異常燃焼を起こす（11ページ）	変質灯油・不純灯油を使用した	（同上）
	部屋の換気が不十分	換気を十分に行う。（2ページ）
	エアフィルターにほこりがたまった	エアフィルターの掃除をする。（16ページ）
においが強い	灯油がなくなった	給油する。（10ページ）
	変質灯油・不純灯油を使用した	灯油を抜き、きれいな灯油でタンクを洗う。（10ページ）
	灯油がこぼれたり、漏れている	使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。（21ページ）

処置を行っても直らないとき、上記以外のエラー表示がでたとき

故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。（21ページ）
故障したまま使用しつづけると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

メモ

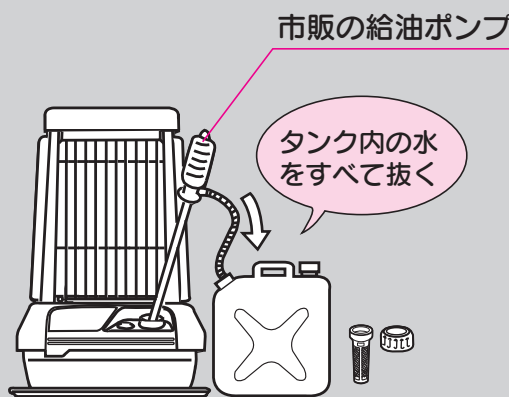
タンク内への水混入について

○タンクに直接水を混入しなくても、設置場所の温度変化などで結露によりタンク内に水がたまることがあります。
○タンクに水が混入した場合は、水検知が作動（水検知ランプ点滅）し、異常停止します。すみやかにタンク内の水を完全に抜き取ってください。

タンク内の水やごみの取りのぞき方

市販の給油ポンプ

タンク内の水をすべて抜く

保証・アフターサービス

保証について

●保証書(別添付)
販売店で必要事項を記入してお渡ししますので、記入内容をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

●保証期間
保証期間は、お買い上げ日から本体1年間です。なお、保証期間中でも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。10ページ

補修用性能部品について

○補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
○本ストーブの補修用性能部品は、製造打切り後6年保有しています。

ご不明な点に関するご相談は

次のようなことでお困りのときは、アフターサービスご相談窓口にご相談ください。裏表紙

○使用方法がよくわからない
○お手入れ方法がよくわからない
○異常時の対処方法がわからない
○ご転居等で近くに修理してくれるお店がわからない

修理を依頼するときは

○「故障・異常の見分け方と処置方法」に従ってお調べください。18ページ 19ページ 20ページ
○処置を行っても直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。
その際は、次の事項をご連絡ください。

品　　　名：ダイニチブルーヒーター
型式の呼び：22ページ 仕様 に記載
お買い上げ日：保証書に記載
症　　　状：エラー表示など、できるだけ詳しく

●保証期間中
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているとき
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

●修理料金
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

お守りください

○**修理などでストーブを移動する場合は、必ずタンク内の灯油を抜いてください。灯油がこぼれると火災の原因になります。**17ページ

部品交換について

部品交換が必要な際は、お買い上げの販売店、または(財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)、または技術講習会修了者(点検整備士)のいる販売店などにご依頼ください。

お守りください

○**ストーブの修理・部品交換は、お客様個人では絶対に行わないでください。**
けがややけどのおそれがあります。

定期点検のおすすめ・仕様

2シーズンに1回の定期点検をおすすめします。
長期間ご使用になりますと機器の点検が必要となります。
点検を受けないと、予想しない事故が発生するおそれがあります。
未然に事故を防止するため、シーズン初めやシーズン終了時にお買い上げの販売店、または修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会(TEL03-3499-2928)〕で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)のいる店などに点検依頼されることをおすすめします。(有料)

愛情点検　長年ご使用のストーブの点検を！

こんな症状はありませんか
・油漏れする
・強いにおいがする
・運転中、異常な音がする
・その他の異常や故障がある

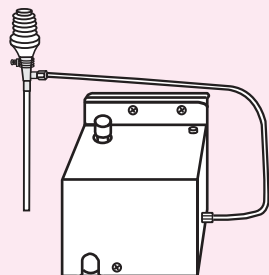
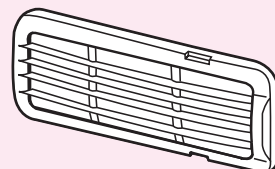
▶ ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

仕　様

項目		仕様
型式の呼び		FM-182F
種類		気化式・強制通気形・強制対流形
点火方式		ヒーター点火
使用燃料		灯油(JIS 1号灯油)
燃料消費量	最大	1.70 L/h
	最小	0.544 L/h
暖房出力	最大	17.5 kW
	最小	5.60 kW
騒音(正面)	大火力	50 dB
	小火力	37 dB
油タンク容量		19.0 L
燃焼継続時間	大火力	11.2 時間
	小火力	34.9 時間
標準適室	木造	72.5 m² (44畳)まで
	コンクリート	100.5 m² (61畳)まで
外形寸法 高さ×幅×奥行	置台込	724 mm×507 mm×581 mm
	本体	724 mm×471 mm×548 mm
質量		約19.0 kg
電源電圧及び周波数		100 V　50/60 Hz
定格消費電力	最大消費電力	950/950 W(点火初期に短時間発生)
	燃焼時消費電力	435/435 W(大火力時)
		205/205 W(小火力時)
電流ヒューズ		5 A
安全装置		停電安全装置、対震自動消火装置、燃焼制御装置、点火安全装置、不完全燃焼防止装置、過熱防止装置
その他の装置		室温異常高温防止装置、水検知装置
付属品		置台

部品のご注文について

次の別売部品と補修用性能部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
その際は型式の呼び、部品名をはっきりとお伝えください。

この価格は本ストーブ用です。
また、価格は予告なく変更することがあります。
その他の部品についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

〒950-1295 新潟市南区北田中780-6
ホームページ　http://www.dainichi-net.co.jp/

営業所	郵便番号	住所	電話
東京営業所	〒101-0021	千代田区外神田2-13-7 ダイニチ神田ビル	☎03(3258)3841(代)
大阪営業所	〒564-0044	大阪府吹田市南金田2-6-6	☎06(6330)1431(代)
仙台営業所	〒984-0015	仙台市若林区卸町3-1-15	☎022(235)8621(代)
新潟営業所	〒950-1295	新潟市南区北田中780-6	☎025(362)1140(代)
高崎営業所	〒370-0043	群馬県高崎市高関町345	☎027(328)0501(代)
宇都宮営業所	〒320-0838	宇都宮市吉野2-1-12	☎028(636)9411(代)
名古屋営業所	〒461-0040	名古屋市東区矢田1-3-33 第一生命ビル	☎052(721)6677(代)
広島営業所	〒731-0137	広島市安佐南区山本1-4-25	☎082(875)8851(代)
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南2-4-11 シティコート中陽	☎092(474)0731(代)

ご不明な点に関するご相談

アフターサービスご相談窓口
（通話料無料）
TEL 0120-468-110
FAX 0120-468-220

＜受付時間＞
11月～ 1月 9:00～19:00 土は～17:00まで、
日･祝日･年末年始は休み
2月～10月 9:00～12:00、13:00～17:00
（土･日･祝日は休み）

ダイニチ工業株式会社におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

1.ダイニチ工業株式会社（以下「弊社」）は、お客様の個人情報をお客様からのご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2.次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
　①修理やその確認業務を委託する場合
　②法令の定める規定に基づく場合
3.個人情報に関するご相談は、お問い合わせいただきました窓口にご相談ください。

FM−182F･03･02･2500･4